

大学共同利用機関法人自然科学研究機構サバティカル期間の取得に関する規程

平成25年1月17日

自機規程第90号

(目的)

第1条 この規程は、大学共同利用機関法人自然科学研究機構（以下「機構」という。）における職員の専門分野に関する能力向上のため自主的調査研究に専念するサバティカル期間の取得（以下「サバティカル期間の取得」という。）について必要な事項を定めることを目的とする。

(申請者)

第2条 サバティカル期間の取得を申請できる職員は、研究教育職員とする。

(サバティカル期間)

第3条 サバティカル期間は、原則として1年以内の連続した期間とする。

(要件)

第4条 研究教育職員は、大学共同利用機関法人自然科学研究機構組織運営通則（平成16年自機通則第1号）第2条第1項に規定する大学共同利用機関、第2条の2第1項に規定する機構直轄の研究施設及び第50条第1項に規定する岡崎共通研究施設（以下「機関等」という。）において継続して在職した期間が7年を経過した後ごとに、前条に定める期間を上限としてサバティカル期間の取得を申請することができる。また、2回目以降のサバティカル期間の取得を申請する場合の在職した期間については、直前のサバティカル期間が終了した日の翌日から起算するものとする。

2 機関等の長（岡崎共通研究施設にあっては、当該研究施設に対して密接な関係及び協力を行う大学共同利用機関の長とする。）は、前項の要件に加え独自の要件を設けることができる。

(効果)

第5条 機関等の長は、機関等の定めにより、前条の要件を満たし、機関等の長の許可を得た者（以下「サバティカル職員」という。）に係る機関等の研究、教育及び運営に関する役割等を免除することができる。

(サバティカル期間中の兼業等)

第6条 サバティカル職員は、サバティカル期間中においても、兼業及び兼職をしようとする場合は、許可を得なければならない。

2 機関等の長は、前項の許可にあっては、サバティカル期間中であることを考慮して取扱うものとする。

(給与)

第7条 機構長は、サバティカル期間中のサバティカル職員に対し、大学共同利用機関法人自然科学研究機構職員給与規程（平成16年自機規程第10号）第3条に規定する本給及び諸手当を支給する。

（手続）

第8条 サバティカル期間を取得しようとする者は、所属する機関等の長に対しサバティカル期間取得申請書（別紙様式第1号）を提出し、許可を受けるものとする。申請を受けた機関等の長は、当該機関等の研究、教育及び運営に特に支障がないと認めた場合は、当該申請を承認することができる。

2 機関等の長は、前項の承認に当たり事前に機構長に報告を行うものとし、機構長は機構の研究、教育及び運営を考慮して申請の承認に係る必要な指示を行うことができる。

3 サバティカル職員は、サバティカル期間中に所属機関等の勤務場所を離れて調査研究する場合には、出張等の所定の手続きを経て行わなければならない。

（義務）

第9条 サバティカル職員は、サバティカル期間中であっても、機構の服務規律の理念を遵守しなければならない。

（報告書の提出）

第10条 サバティカル職員は、サバティカル期間終了後、30日以内にサバティカル期間終了報告書（別紙様式第2号）を所属する機関等の長に提出しなければならない。

（補則）

第11条 この規程に定めるもののほか、サバティカル期間の取得に関し必要な事項は、機関等の長が別に定める。

附 則

この規程は、平成25年1月17日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年10月1日から施行する。

別紙様式第 1 号

サバティカル期間取得申請書

年 月 日		
(各機関等) 長		
申請者		
所属・職名		
氏 名		
以下のとおりサバティカル期間の取得を申請します。		
1 在職期間等	機関等の在職期間： 年 月 日 ～ 申 請 日	
	サバティカル期間の取得の有無： ☐ 有（平成 年 月 日） ☐ 無	
2 取得申請期間	年 月 日 ～ 年 月 日	
3 免除内容	☐ 全部免除 ☐ 一部免除（免除希望内容を下の欄に記載してください。）	
	〔免除希望内容〕	
4 研究テーマ	研究テーマ：	
	研究概要：	
5 備考		所属長確認

別紙様式第2号

サバティカル期間終了報告書

年 月 日	
(各機関等) 長	
申請者	
所属・職名	
氏 名	
以下のとおりサバティカル期間が終了しましたので、報告します。	
1 取得期間	年 月 日 ～ 年 月 日
2 免除内容	☐ 全部免除 ☐ 一部免除 (免除希望内容を下の欄に記載してください。)
	[免除内容]
3 研究テーマ	研究テーマ : 成果等 (記入欄が足りない場合は、別紙に記載して構いません。)
4 今後の研究への効果等	
5 備考	所属長確認